

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 第3次産業活動指数(2011年2月)

発表日2011年4月20日(水)

～2月までは緩やかな回復傾向も、3月は大幅悪化が見込まれる～

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 エコノミスト 小杉 晃子
TEL : 03-5221-4548

(単位: %)

		第3次産業活動指数												
		前期比	前年比	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸・郵便業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産・物品賃貸業	宿泊業・飲食サービス業	医療、福祉	生活関連サービス・娯楽業	学術研究・専門・技術サービス業	
09	4-6月	▲0.6	▲6.1	▲0.5	2.7	▲0.4	▲2.8	1.2	▲0.3	0.1	1.1	▲0.3	▲1.2	
	7-9月	0.6	▲4.7	▲0.9	▲2.7	0.6	1.7	▲0.5	▲0.1	0.1	0.7	0.0	6.5	
	10-12月	▲0.3	▲3.4	3.1	1.9	0.6	0.0	0.5	▲0.2	0.1	0.3	▲1.3	▲4.1	
10	1-3月	0.7	0.8	3.1	▲1.2	2.2	0.1	1.0	0.0	1.0	0.8	0.0	▲0.9	
	4-6月	0.4	1.4	▲0.2	2.7	▲0.2	0.8	0.5	▲0.1	▲0.3	1.8	▲0.8	▲1.7	
	7-9月	0.6	1.8	1.9	▲0.4	0.5	1.2	▲0.9	▲0.2	1.7	0.7	0.4	1.5	
	10-12月	0.3	1.6	▲3.0	1.1	0.0	0.8	0.6	▲0.6	0.3	0.6	▲1.4	▲1.2	
09	4月	2.0	▲6.2	▲0.2	6.0	▲0.2	3.1	0.8	0.0	0.0	0.8	0.9	▲1.1	
	5月	▲0.2	▲7.1	1.3	2.0	0.2	1.4	▲0.2	0.1	0.6	▲0.3	▲0.5	▲2.5	
	6月	0.2	▲5.1	▲0.9	▲2.4	0.0	0.0	0.5	▲0.1	▲1.7	0.5	0.0	3.3	
	7月	0.5	▲5.3	▲0.3	0.2	0.4	1.2	▲1.3	▲0.3	1.3	0.2	0.0	0.0	
	8月	0.2	▲4.1	▲0.9	▲0.7	0.0	0.1	1.2	0.2	▲1.4	0.6	0.3	7.4	
	9月	▲0.3	▲4.7	0.6	▲4.5	0.4	▲0.2	▲0.9	0.1	2.0	0.1	0.0	0.8	
	10月	0.2	▲4.4	1.9	5.5	0.4	0.7	0.3	▲0.2	0.0	▲0.1	▲1.5	▲5.0	
	11月	▲0.2	▲3.0	1.4	▲0.1	0.0	▲0.4	0.0	▲0.1	▲2.0	0.3	▲0.1	▲1.0	
	12月	▲0.7	▲2.7	0.4	▲0.1	▲0.2	▲0.9	1.2	▲0.2	1.7	▲0.4	0.4	▲3.9	
	10	1月	1.9	0.2	1.8	1.6	2.3	2.2	0.6	0.4	0.1	1.3	0.0	2.6
		2月	▲0.4	0.4	1.0	▲0.6	▲0.2	▲0.4	▲1.7	▲0.3	0.4	▲0.4	▲0.4	0.2
		3月	▲1.1	1.9	▲0.3	▲6.9	0.5	▲3.1	2.5	0.0	0.4	0.0	0.1	▲1.8
4月		1.6	1.9	0.8	8.2	▲0.4	3.3	0.3	0.2	0.2	1.5	▲0.4	▲0.9	
5月		▲0.3	1.2	▲2.0	0.3	▲0.1	▲0.7	▲0.7	▲0.4	▲1.2	0.5	▲0.4	0.2	
6月		0.1	1.0	0.8	▲1.3	▲0.2	0.6	▲1.2	0.3	▲0.4	0.5	0.3	0.6	
7月		0.7	1.6	1.1	0.9	0.9	1.0	▲0.1	▲0.2	2.5	0.0	▲0.4	3.8	
8月		0.1	2.3	2.7	▲0.1	▲0.3	0.5	0.4	▲0.1	0.0	0.4	2.2	▲3.8	
9月		▲0.4	1.3	▲2.1	▲1.6	▲0.1	▲0.8	▲0.2	▲0.2	▲0.2	▲0.2	▲2.2	▲0.6	
10月		0.2	0.5	▲2.6	1.9	▲0.3	0.3	0.3	▲0.3	0.7	0.4	0.0	0.2	
11月		0.6	2.5	0.2	0.6	0.9	1.4	▲0.1	▲0.1	▲1.2	0.3	▲1.6	1.2	
12月		▲0.2	1.8	0.0	0.0	▲0.4	▲0.6	1.0	0.0	1.7	0.2	1.0	▲1.4	
11	1月	▲0.1	1.1	4.3	0.1	▲1.2	0.2	▲1.9	0.0	▲1.3	1.3	▲1.0	1.0	
	2月	0.8	2.0	▲1.4	0.5	0.9	1.8	1.9	0.0	1.3	0.4	▲0.7	3.5	

(出所)経済産業省「第3次産業活動指数」

○2月までの第3次産業活動指数は緩やかな回復傾向

2月の第3次産業活動指数は前月比+0.8%と、コンセンサス(同+0.1%、レンジ:同▲0.5%~+1.6%)を上回る結果となった。

主要13業種のうちプラスに寄与した業種は卸売業、小売業(前月比寄与度+0.46%ポイント)、学術研究、専門・技術サービス業(同+0.18%ポイント)、金融業、保険業(同+0.18%ポイント)、運輸業、郵便業(同+0.08%ポイント)、宿泊業、飲食サービス業(同+0.07%ポイント)などの8業種、マイナスに寄与した業種は電気・ガス・熱供給・水道業(同▲0.06%ポイント)、生活関連サービス業、娯楽業(同▲0.03%ポイント)、学習支援業(同▲0.02%ポイント)などの4業種、不動産業、物品賃貸業は横ばいであった。

2月は、企業部門、家計部門の活動がともに上昇した結果、全体では3ヶ月ぶりのプラスとなった。四半期ベースでも、1-2月平均の10-12月期比は+0.4%と引き続きプラスとなっており、2月の時点では、第3次産業活動指数は緩やかな回復傾向にあったことが確認された。

○家計部門、企業部門ともに改善

第3次産業活動指数のうち、それぞれ家計と企業の活動に関連が深い業種を取り出してみると、家計部門¹が

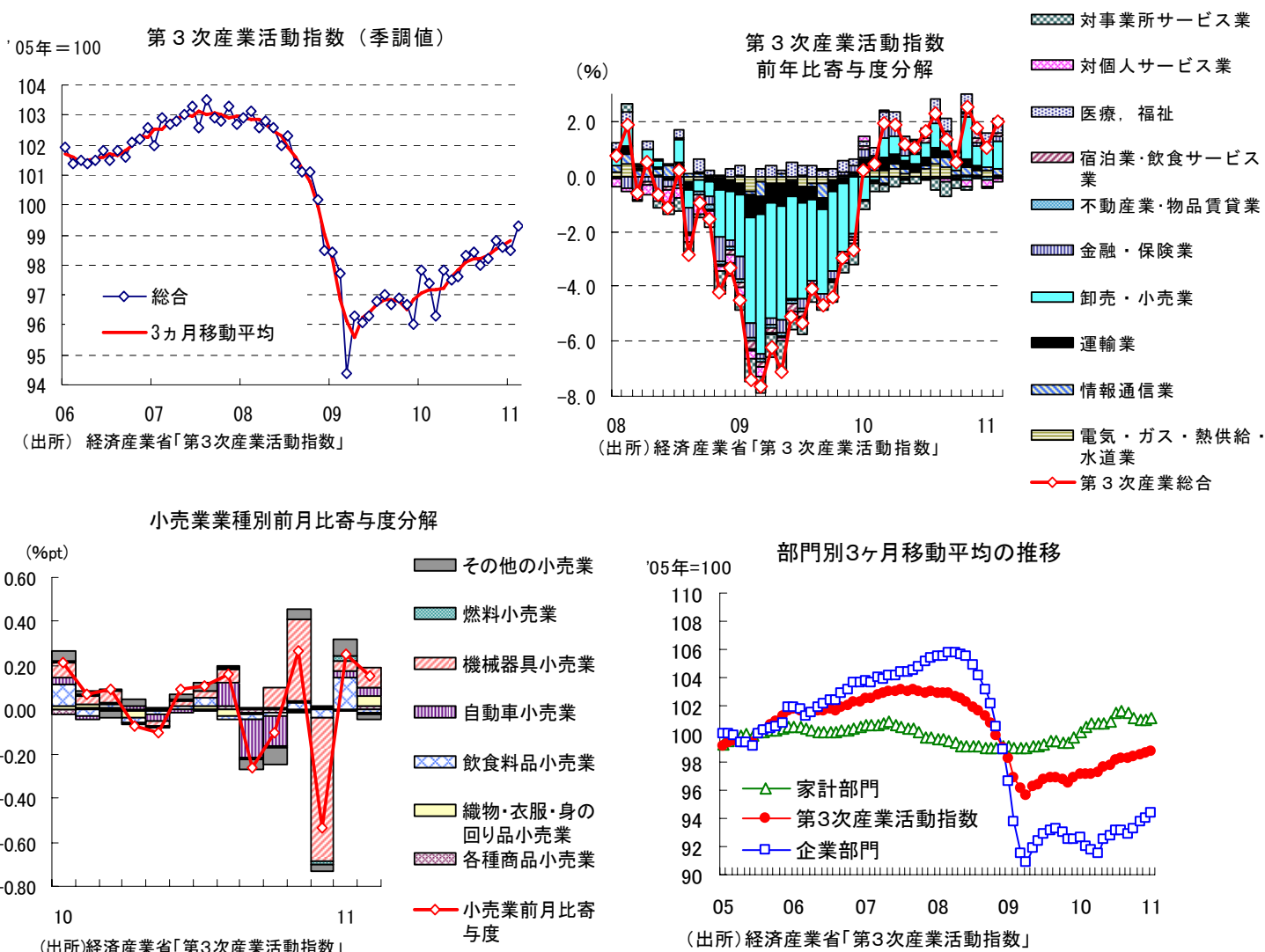
¹ 映像・音声・文字情報制作、旅客運送業、小売業、不動産取引業、住宅賃貸業、宿泊業・飲食サービス業、医療・福祉、学習支援業、生活関連サービス・娯楽業

前月比+0.5%、企業部門²が同+1.4%であった。家計部門は、学習支援業などはマイナスに寄与したものの、①エコカー補助金制度終了後の反動減の影響が一巡したこと、②3月末のエコポイント制度終了を前にした駆け込み需要、③住宅販売の持ち直し、などから、自動車・機械器具小売業や不動産取引業が上昇したことなどがプラスに寄与し、全体では2ヶ月連続のプラスとなった。また、企業部門も、輸出・生産や設備投資の持ち直しなどを受けて卸売業、学術研究、専門・技術サービス業などの活動が上昇したため、全体では3ヶ月ぶりに前月比プラスに転じた。

そのほか、2月は2ヶ月ぶりに金融業、保険業が改善した。株価の持ち直しに伴う売買代金の増加を受けて、金融商品取引業の活動が改善したことなどがプラスに寄与した。

○震災の影響を受け、3月は大幅悪化が見込まれる

もともと、今回の結果はあくまで震災発生前のものであり、3月には大幅悪化が見込まれる。2月までみられていた第3次産業活動指数の緩やかな回復傾向は一旦途切れるだろう。本日発表された貿易統計によると、3月の輸出は前年比▲2.2%と16ヶ月ぶりのマイナスとなっており、震災の輸出への影響は今後本格化するとみられる。こうした輸出の停滞に加え、今後は電力不足やサプライチェーンの滞りを通じた生産活動の抑制や消費者マインドの悪化による消費の落ち込みなどが懸念される。当面の経済活動は悪化を余儀なくされよう。



² 情報サービス業、貨物運送業、倉庫業、運輸に附帯するサービス業、卸売業、貸事務所業、物品賃貸業、自動車賃貸業、学術研究・専門・技術サービス業